学校番号	111

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	3	年次	3
使用教科書	精選古典Ｂ改訂版（大修館書店）						
副教材等	新版二訂「ニューエイジ古文基礎1」（第一学習社） 「古文単語と一緒に学ぶこれからの古典文法改訂版」（尚文出版株式会社） 「改訂増補　最新国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ

・本文写しや文法の確認などの予習をきちんとして、毎回の授業に臨みましょう。
・本文を音読し、古文や漢文のリズムを味わいながらすらすら読めるようにしましょう。
・有名な古典作品に親しみながら、登場人物の心情や筆者の思い等を正しく理解できるよう、語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・授業中は、しっかりとノートをとり、授業後、内容を振り返ることができるようにしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。
・定期考査は学習計画・目標を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読み味わう能力を養う。
・古典の学習を通して、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について、理解をふかめようとする。	古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。	古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、プリント、ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート、プリント等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	d	e		
1学期	随筆	「上にさぶらふ御猫は」 (枕草子)	○	◎	○	a： 内容を踏まえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとする。 d： 筆者の美意識や機知を読み取る。 e： 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:行動の観察記述の確認及び定期考査
	物語	「をばすて」 (大和物語) 「三船の才」	○	◎	○	a:物語を読んで、話のおもしろさを理解しようとする。 d:話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わい、和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考えている。 e:敬語や助詞・助動詞の知識の知識を確認し、解釈にいかしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:行動の観察記述の確認及び定期考査
	日記	「うつろひたる菊」 (蜻蛉日記)	○	◎	○	a： 作者の生活や心情を読み取るとともに,平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。 d： 作者の立場を理解し,その心情を読み取っている。 e： 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:行動の観察記述の確認及び定期考査
2学期	物語	「葵」「須磨」 (源氏物語)	○	◎	○	a:物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わおうとしている。 d:構成を理解し、内容を的確に捉えようとしている。 e:敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈に生かそうとしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:行動の観察記述の確認及び定期考査

	近世の小説・浄瑠璃	「夢応の鯉魚」 （雨月物語）	○	◎	○	a：物語を読んで内容を理解しようとしている。近世の小説や浄瑠璃に興味を持って接している。 d：話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わおうとしている。 e：助詞・助動詞等の文法事項とともに、和歌の修辞等の知識を確認し、解釈に生かそうとしている。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認と分析及び定期考査 e：行動の観察記述の確認及び定期考査
	史伝	荊軻 （史記）	○	◎	○	a：中国の戦国時代に関心を持ち、話の内容を理解しようとしている。 d：話の展開に注意し、登場人物の心情を読み取る。 e：基本的な句形について、読みや意味を理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認と分析及び定期考査 e：行動の観察記述の確認及び定期考査
3学期	評論	「不易と流行」 （三冊子）	○	◎	○	a： 評論の内容を読み取り理解しようとしている。 d： 松尾芭蕉の俳諧についての考えや蕉風の特徴を理解する。 e：俳諧の歴史的な変遷を理解している。基本的な語句の意味を理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認と分析及び定期考査 e：行動の観察記述の確認及び定期考査

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。